

日本泌尿器科学会

第 206 回 熊本地方会プログラム

日時：令和 5 年 9 月 16 日（土）

時間：15 時 00 分～17 時 10 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

2 階 「平安」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

<補足>

- ◇ 1 演題につき口演時間は 7 分・討論時間は 3 分です。
- ◇ 次演者は会場前方、演台手前の席での待機をお願いいたします。
- ◇ 発表形式は Windows Power Point 限定です。
- ◇ Mac など PC を持参される場合は、各自専用コード・出力端子用アダプタをご準備下さい。
- ◇ 発表データは可能ならば事前にメールでのご提出、もしくは当日 USB メモリに保存し受付にご提出下さい。
- ◇ 会員カードを必ずご持参下さい。

- ◇（研修医を除く）地方会非会員の先生は、参加費 3,000 円を徴収します。
- ◇後日、熊本大学泌尿器科ホームページで演題の PDF を公開いたしますので、体調不安等ございましたら、無理なさらないようお願いいたします。

◆ セッション 1（15 時 00 分～16 時 10 分）

座長：二口 芳樹

（熊本総合病院）

1. PTFE 前壁 TVM の成績

鎌田 知子、柏原 宏美、加藤 稚佳子、竹山 政美（第一東和会病院）

2. 肝細胞癌尿管転移の一例

田中 大樹、倉橋 竜磨、脊川 卓也、元島 崇信、村上 洋嗣、
矢津田 旬二、神波 大己（熊本大学病院）

3. 腎細胞癌術後に鼻腔転移を来した 1 例

今藤 淳之助、中村 圭輔、宮本 豊（熊本労災病院）

4. 回腸導管ストーマ部に発生したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

高橋 えりか、前田 喜寛、東 俊之介、村上 栄敏、鮫島 智洋、
矢野 大輔、菊川 浩明（熊本医療センター）

5. 原発性副甲状腺機能亢進症による高 Ca 血症クリーゼに対し、緊急的な副甲状腺摘除術が奏功した 2 症例

眞鍋 笙之介、三上 洋、石崎 宏志、有菌 奈穂、濱崎 和代、占部 裕巳、
福井 秀幸、渡邊 紳一郎（済生会熊本病院）

6. 進行腎細胞癌に対してニボルマブ＋カボザンチニブ投与後腎摘出術を行った 1 例

石崎 宏志、窪田 大、眞鍋 笙之介、有菌 奈穂、浅野 篤、濱崎 和代、
占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸、渡邊 紳一郎（済生会熊本病院）

<<< 休憩 (16時00分～16時10分) >>>

◆ セッション2 (16時10分～17時10分)

座長：桑原 朋広

(熊本市民病院)

7. 当院で経験した放射線療法後の止血困難な出血性膀胱炎の2例
愛甲 泉、三浦 太郎、岩下 仁 (水俣市立総合医療センター)
8. 前立腺針生検により悪性リンパ腫の診断に至った一例
清田 明日香、濱田 真輔、浮池 昌二郎、今川 大輔、
原 一正、濱田 泰之 (熊本中央病院)
9. 腎細胞癌術後骨転移に対するペムブロリズマブ+レンバチニブ併用療法の長期成績
久高 麗鷹、里地 葉、富永 成一郎、桑原 朋広 (熊本市民病院)
10. 奏効率70%、希望率16%。当院でのVURに対する経尿道的デフラックス注入療法の
実際
里地 葉、久高 麗鷹、富永 成一郎、桑原 朋広 (熊本市民病院)
11. 当院におけるPULの初期治療経験
近浦 慶太、笹岡 祐次、松原 顕太、山口隆大 (くまもと県北病院)
12. 高圧酸素療法が有効であった難治性間質性膀胱炎の1例
酒本 貞昭、高橋 剛、松原 孝典 (中村病院)

◆熊本地方会参加単位登録の手順

～参加受付から参加単位登録までの流れ～

(※受付には、日本泌尿器科学会の「会員カード」が必要です。)

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に名前を記入する。
- 3) 「会員カード」の QR コードをハンディターミナルで読み取ってもらう。

※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ (<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>) より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み下さい。また、参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで（約 3 カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問(単位登録に関する質問も含む)は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。(TEL : 03-3814-7921)